

## 青少年センター運営委員会 会議概要

- 1 審議会名 令和4年度第3回青少年センター運営委員会
- 2 日 時 令和4年10月26日 午後1時30分から2時15分まで
- 3 会 場 安曇野市役所 3階会議室306
- 4 出席者 降旗会長、青柳副会長、篠崎委員、金盛委員、丸山委員、勝野委員、下里委員  
牛山委員、太谷委員、高橋委員、三好委員
- 5 市側出席者 矢口部長、古畑係長、塩野相談員、曾山
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 令和4年11月1日

### 協 議 事 項 等

#### ◇会議の概要

- 1 開 会
- 2 協議事項
  - (1) 青少年センター講演会について
  - (2) 子ども・若者育成支援強調月間街頭啓発について
  - (3) 有害な地域環境実態調査について
  - (4) 長野県青少年健全育成県民大会参加について
  - (5) その他
- 3 閉 会

#### ◇協議事項概要

- (1) 青少年センター講演会について
- (2) 子ども・若者育成支援強調月間街頭啓発について  
(委員) 啓発物品のティッシュには、どのような宣伝が書かれていますか。  
(事務局) あいさつ運動の宣伝になります。この街頭啓発は11月の子ども・若者育成支援強調月間の啓発ですが、あいさつ運動もかねていますので「おはようございます」「行ってらっしゃい」とあいさつをしながら、ティッシュをお渡しいただけたらと思います。
- (3) 有害な地域環境実態調査について  
(委員) 青少年健全育成協力店の指定状況は何でわかりますか。  
(事務局) 青少年健全育成協力店にはステッカーを配布し、貼っていただいています。  
(委員) 指定済みのはずの店でもステッカーを貼っていなければ、お渡しするのか。  
(事務局) 再度お渡しし、添付をお願いしてください。  
(委員) 2人1組でないといけないか。  
(事務局) 県の通知でも複数人で調査するとなっていますので、可能な限り2人1組でお願いします。
- (4) 長野県青少年健全育成県民大会参加について
- (5) その他  
青少年センターだよりの今後の方向性について事務局より説明  
(委員) 広報に掲載しないことになると、どのような形で市民に届ける予定なのか。回覧板で回すのか。  
(事務局) その点についても、この場でご協議いただければと思います。事務局では年代別にセンターだよりを作成し、学校を通じて子どもたちに配布し、困ったことがあるときは相談をしてほしいということを伝えたいと考えていました。学校を通じて子どもに配布することで、その家族にも見ってもらえると考えています。それ以外の人の目に触れないのはどうかという事であれば、一般市民向けも作成し、支所や公民館に置いておくのかという議論になるかと思っています。

(委員) 私は毎回目を通してはいますが、一般市民にも届けるべき内容だと思うので、今まで通り広報に掲載してほしいと思います。

(委員) 目的や趣旨がどこに向かっているのか、関心があるのかという事が問題で、広報は若い世代は見ているのか疑問なので、子供の親に見てもらいたいのなら学校でもいいのかなと思います。ただ、広報の記事になじまないという説明はよくわかりません。広く世間で起きていることなので、警鐘を鳴らすという意味でも広報に掲載しても良いと思います。

(委員) 学校には今まで通り個別に対応するのでしょうか。

(事務局) 令和元年度に青少年センターの相談電話が教育相談電話と1本化された時には小中高校の児童生徒に向けて、困ったときは電話で相談ができるし、メールでも相談ができるというチラシを作成し配布して周知しました。令和2年度、3年度の年度当初にも同じようにチラシを配布しています。

(委員) 子どもは広報を見ないと思うので、学校関係は個別に考えた方が良くと思います。一般市民に周知するには、広報が良いと思います。

(委員) 2本立てでやるのはいいかなと思いますが、広報の記事にするときには事務局の意図する記事ではなく、コンパクトになってしまうのでしょうか。育成会だよりのように折り込みにはできないのでしょうか。

(事務局) 折り込みにするには別予算が必要となりますし、A4で4ページが必要になりますので、この会議で年に1回の発行にして折り込みにした方が良くという事になれば、予算要求していくこととなります。

(委員) 年に1回の発行よりは時季にあった話題を広報で提供していく方が良いですね。

(委員) 学校のことは指導室で役割を担うべきだと思うので、子ども家庭支援課がやることは、一般市民に子どもたちを地域でどう育ててもらおうのかを考えてもらう重要だとおもうので広報にセンターだよりを乗せることは重要だと思います。青少年センターの存在を知らない市民も多いと思うので、活動や相談を行っていることを市民に知ってもらうのは大切だと思います。

(委員) 今、運営委員会で出た意見を広報担当者に話し、理解してもらいたいと思います。

(事務局) 現在、広報のリニューアルを考えているようですので、今日の意見を広報担当者に伝え、新しい紙面にも一般市民向けとして青少年センターのコーナーを継続してもらうように話していきたいと思います。

(委員) 前回のセンターだよりを見ましたが、年間、複数回、市民向けの啓発活動として継続して行ってほしいと思います。

(委員) 毎回見っていますが、市民に見ていただきたい紙面内容だと思います。

(委員) 広報は市民が見ているので、地域で子どもたちを育てていくということを考えると広報に掲載が良いと思うし青少年センターを知る機会になると思います。

(委員) 子ども自身の問題は学校や家庭に相談し解決するほうが良いと思うが、一般市民向けに啓発をするという意味ではよいと思います。

(委員) 広報に折り込みができるのなら良いと思うが、予算的に無理なら広報に掲載してもらうのが良いと思います。また、子どもたち向けに紙面を作成しても子どもたちが必ず見るとは限らないし、相談ができるとは思えないので、ほかの委員の方も言われているように広報は一般市民に知ってもらう良い機会だと思います。

(委員) 健全な地域でなければ健全な青少年は育たないし、健全な地域づくりのためのセンターだということを知ってもらいたいと思います。